

車種別環境情報

機種名		HYBRID Xターボ	HYBRID X/HYBRID G		タフワイルドターボ		タフワイルド		
車両型式		4AA-MR52S	5AA-MR92S		4AA-MR52S		5AA-MR92S		
エンジン		型式 R06A-WA05A	R06D-WA04C		R06A-WA05A		R06D-WA04C		
総排気量(L)		0.658		0.657		0.658		0.657	
駆動装置		トランスミッション		CVT					
駆動方式		2WD(前2輪駆動)	フルタイム4WD	2WD(前2輪駆動)	フルタイム4WD	2WD(前2輪駆動)	フルタイム4WD	2WD(前2輪駆動)	フルタイム4WD
車両重量(kg)		840	890	830	880	850	900	840	890
燃料消費率	燃料消費率(km/L) ※1	22.0	20.4	24.3	22.4	22.0	20.4	24.3	22.4
	CO ₂ 排出量(g/km)	106	114	96	104	106	114	96	104
	市街地モード(WLTC-L)(km/L) ※2	19.3	18.1	22.5	21.2	19.3	18.1	22.5	21.2
	郊外モード(WLTC-M)(km/L) ※2	23.7	21.8	25.6	23.5	23.7	21.8	25.6	23.5
	高速道路モード(WLTC-H)(km/L) ※2	22.3	20.7	24.3	22.3	22.3	20.7	24.3	22.3
	燃料消費率(km/L) ※1	26.4	24.3	29.9	27.3	26.4	24.3	29.9	27.3
CO ₂ 排出量(g/km)	88	96	78	85	88	96	78	85	
	参考	-	-	2030年度燃費基準85%達成車	2030年度燃費基準80%達成車	-	-	2030年度燃費基準85%達成車	2030年度燃費基準80%達成車
排出ガス	適合規制・認定レベル								
	試験モード	WLTCモード							
	規制値・認定値等(g/km)	1.15							
	CO	0.075		0.05		0.075		0.05	
NOx	0.038		0.025		0.038		0.025		
グリーン購入法適合車	-	-	○	○	-	-	○	○	
適合騒音規制レベル	平成28年騒音規制に適合 加速走行騒音規制値:68dB(M1A3A)								
エアコン冷媒の種類(GWP値 ※3)/使用量(g)	HFO-1234yf(1 ※4)/320								
車室内VOC	自工会目標達成								
環境負荷物質削減	鉛 *1	自工会2006年目標達成(1996年使用量の1/10以下)							
	水銀 *2	自工会目標達成(2005年1月以降使用禁止)							
	六価クロム	自工会目標達成(2008年1月以降使用禁止)							
	カドミウム	自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)							
	自工会目標適用除外部品	*1:鉛バッテリー(リサイクル回収ルートが確立されているため除外) *2:ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、ディスプレイヘッドランプ、室内蛍光灯(交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)							
環境への取り組み	リサイクル	リサイクルし易い材料を使用した部品 バンパー(フロント、リヤ)、ラジエーターグリル、スプラッシュガード、カウルトップセンターガーニッシュ、インストルメントパネル、ドアトリム、ラゲッジアンダーボックス、フロアコンソールボックスなどにリサイクルし易い熱可塑性樹脂を使用							
	再生材を使用している部品	フロントフードサイレンサー、ダッシュサイレンサー、フロアカーペット裏面などの吸音材、助手席シートアンダーボックス							
	樹脂・ゴム部品への材料表示	材料表示あり							
環境負荷物質使用状況	鉛	電子基板・電気部品のハンダ、圧電素子等(PZTセンサー)に使用							

※1 燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。

※2 WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

※3 GWP=Global Warming Potential(地球温暖化係数)

※4 フロン法において、乗用車用エアコン冷媒は、2023年度以降(商用車用エアコン冷媒は、2029年度までに)、環境影響度を製造者等ごとに出荷台数で加重平均した値が目標値150を上回らないことが求められています。

環境情報の説明